



Walking around Hinagu's
back alleys, make a new discovery!

路地裏ツーリズム 熊本県八代市 Hinagu Hot Spring District Walking Guide
日奈久温泉『まち歩きガイド本』保存版

ひなぐ歳時記

- 2月～3月
ひなぐ雛祭り
2月15日
足手荒神(こうじん)祭り
- 3月上旬
九州国際スリーデーマーチ
旧暦3月21日
大師堂お接待
3月最終日曜
日奈久温泉スプリングフェスタ
- 5月母の日
カーネーション風呂
- 7月土用丑の日
日奈久温泉丑の湯祭り
- 8月上旬
八代くま川祭り
- 9月
9月は日奈久で山頭火
旧暦8月15日
十五夜綱引き
- 10月15日
日奈久阿蘇神社(大明神)秋祭
10月第3土曜日
やつしろ全国花火競技大会
- 11月15日
温泉神社例祭
11月22・23日
八代妙見祭
- 12月半ば～1月末
晩白袖風呂
12月31日
火流の彩(ひなぐのいろ)

掲載した情報は2024年4月現在のものです。
発行：八代市 印刷：(株)堀川印刷

観光・宿泊のお問合せ

日奈久温泉観光案内所(日奈久ゆめ倉庫内)
〒869-5135 熊本県八代市日奈久中町516
TEL 0965-38-0267
(毎月第3火曜日・1月1～3日休)
www.hinagu-kankou.com

(一社)DMOやつしろ
TEL 0965-31-8200
www.dmo8246.jp

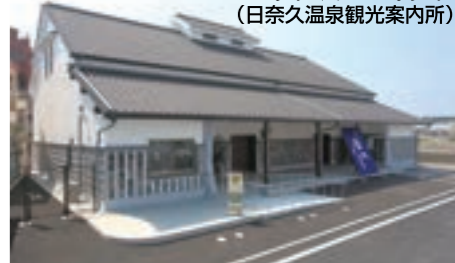
交通アクセス

- 電車で
JR新八代駅または八代駅から、肥薩おれんじ鉄道にて日奈久温泉駅まで12分
- 車で
福岡ICから日奈久ICまで2時間
熊本ICから日奈久ICまで45分
- 飛行機で
熊本空港よりバスにて八代駅まで60分、
車にて日奈久ICまで60分

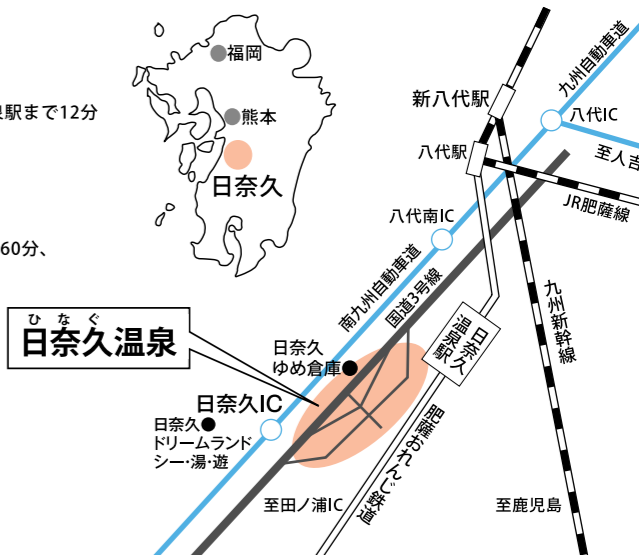


日奈久の中学生が考えた
開湯600年記念キャラ「六ちゃん」

日奈久ゆめ倉庫
(日奈久温泉観光案内所)



旧農業協同組合の倉庫として現存していた建物を改築。「トラス梁」や「なまこ壁」を一部再利用し、当時の雰囲気を持継したものとなっている。イベントや展示、朝市など幅広く利用出来るほか、休憩スポットとしても開放している。





日奈久を歩く、路地裏を歩く。 「路地裏ツーリズム」

熊本県八代市・日奈久

ここは、開湯600年の歴史を誇る温泉の町。

古くは細川藩の藩営の湯として栄え、
山頭火が「ずっとここにいたい」と記したほど、
多くの旅人たちを魅了し、愛されてきた町です。

今でも白壁や木造三階建て旅館が残り、
薩摩街道の面影を残しています。

そんな日奈久を感じながらお散歩する旅、
それが「日奈久・路地裏ツーリズム」です。

時をこえて歴史を刻む路地裏、
人々の文化やぬくもりを感じる路地裏、
ばったりと神様と出逢う路地裏、
日奈久には、いろんな表情をもつ路地裏があります。

しゃぼんの香りに誘われて温泉に浸ってみたり、
おばあちゃんたちの井戸端会議に参加してみたり、
少し疲れたら、また温泉に浸って、ひと休み。
のんびり道草を楽しみながら、日奈久を歩いてみませんか。

ひなぐ日和 日奈久のなにげない 日常の「コマ」を紹介。

路地裏のワンダーランド 路地も神社も裏山も、子どもたちにとってはすべてが遊び場。かくれんぼ、秘密基地、自転車競走、魚釣り…今日は何して遊ぶ？



おばあちゃん時々ネコ

日奈久はカワイイおばあちゃんとネコが多い町。路地裏でネコとばったり鉢合わせ、なんて場面も日常茶飯事。にっこり、あいさつしよう。



午後のふたりと一匹

おだやかな午後の陽差しの中、ひなたぼっこをしながら井戸端会議。今日のテーマは？ 何気ない日常が映画のワンシーンのよう。

12 八代屋

1877(明治10)年創業。1階は玄関、茶の間、座敷、浴場がある。西南戦争時の砲弾跡が残る、貴重な建物。



海拔0メートルの路地。かつて海に面していたエリア。懐かしい看板を発見!

11 村津邸

1862(文久3)年築の町屋で、母屋、北倉、西倉からなり、壁面は黒の瓦と白の漆喰塗りのコントラストの美しいなまこ壁が残る。貴重な町屋建築である。



10 おりや、レンガのひろば

1930(昭和5)年9月に、放浪の俳人種田山頭火が3日間宿泊した宿として、全国で唯一現存する木質宿。内部を見学することが出来、隣接して日奈久赤レンガ倉庫跡「レンガのひろば」がある。



日奈久水産では、太刀魚、ハモ、ワタリガニなど八代海の幸が並ぶ。その横には、西南戦争の官軍の上陸の碑が立つ。

9 海岸線



1864年、イギリスの黒船が来航。1877(明治10)年の西南の役では官軍が上陸した港。

8 井戸塩屋の



以前は地域の飲料水として利用されていた。冷たい水は現在でもお茶等に使用されている。

7 稲荷大明神

本来は穀物・農業の神様で、現在では開運・商売繁盛の神様。地元では失せ物の神様として知られている。



日奈久の新スポット黄色の鳥居が目印の「ばんべいゆ神社」

3 温泉神社

1409(応永16)年、浜田六郎左衛門が父の刀傷を癒そうと祈り、神様のお告げを受けて温泉を発見した伝説が残る。祭神は市杵島姫命。相撲観戦のための棧敷席や温泉が発見されたお告げの石が残る。



4月に桜、5月につつじ、初夏は新緑が気持ちいい。

6 釈迦堂・釈迦井戸



1922(大正11)年に広がった流行病を鎮めるために建立された。

4 薩摩街道

起源は、江戸時代初めの参勤交代の時代から続く歴史ある道。



川のせせらぎにブーゲンビリアが咲くのどかな小道

5 松の湯



1932(昭和7)年創業の公衆温泉。昭和初期の温泉建築の形を残し、自然換気のための天井の通気口や、番台が外にあるのも特徴。



神のお告げを受けて日奈久温泉を発見した六郎左衛門の像。

1 温泉センター「ばんべい湯」

2 善立寺

所用時間
90~120分

600年の散歩道

まち歩きモデルコース①薩摩街道歴史散策

遠い昔と同じ道を辿る、路地裏散歩。日奈久に繁栄をもたらした温泉発見から600年。これまで多くの旅人たちが行きかかった街道や街の歴史を辿りつつ、山頭火が泊まった宿などを見学しながら、温泉街をぐるっと一回り。日奈久通になれる散歩道です。



ふく福めぐり

6 歯の神様



約100年前に、現在の場所に建立された歯の神様。年の数だけ、石ころをお供えし祈願する。

5 手足の神様 (足手荒神)

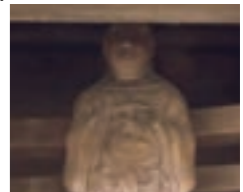


手足の神様で、手や足を形どった板に願い事を書き祈願する。

7

航海の神様 (金毘羅)

船の航行安全など、海の守り神として信仰されてきた。漁師には大漁祈願もあったかもしれない。



1 温泉センター

「ばんぺい湯」

2 恵比寿様 (上西町)



温泉神社の参道沿いの恵比寿様。大漁と商売繁盛の神様。チヨッコを持ってますがバレンタイン？

所用時間
60~90分

橋の下をおれんじ鉄道が走る。シャッターチャンス!!



4 大師堂



学問や、体の痛みを取り除く神様として、大切にされている。

8

目の神様

小さな祠で、昔、目の見えない按摩さんが寄贈したと言われている。たれ目のお願があいくるし。



小さな祠で、昔、目の見えない按摩さんが寄贈したと言われている。たれ目のお願があいくるし。

9 恵比寿様 (中西町)

日奈久の神様たちは、町の人たちの手によってお供えや掃除など、今でも大切に受け継がれている。



3 温泉神社

温泉神社の参道沿いの恵比寿様。大漁と商売繁盛の神様。チヨッコを持ってますがバレンタイン？



温泉発見以来、親孝行の神様として、また日奈久の氏神として守られてきた。

11 芸の神様 (弁財天)



音楽や技芸の神様で、七福神の一人。日奈久の芸姑たちが昔、自分たちの技術向上を祈願した。



近道できるヒミツの路地。かすかに温泉のにおいがする。

10 恵比寿様 (中西町)

大漁と商売繁盛の神様。やさしい表情は日奈久の恵比寿様の中でも一番!



12 釈迦堂・釈迦井戸

大正11年に広がった、流行病を鎮めるために建立された。



謎のコレクションを発見!



ばんぺいゆ畑と杉の並木道。熊野古道ならぬ日奈久小道!

13 失せ物の神様 (稻荷大明神)

開運、商売繁盛の神様。地元では、失せ物の神様としても知られている。キツネがくわえてるのは日奈久ならではのチクワ?じゃないよね。



14 恵比寿様 (下西町)

開けた国道沿いにも当時の姿のまま大切に祭られている。



堀履物店で巨大な下駄を発見!



路地で出会う笑顔

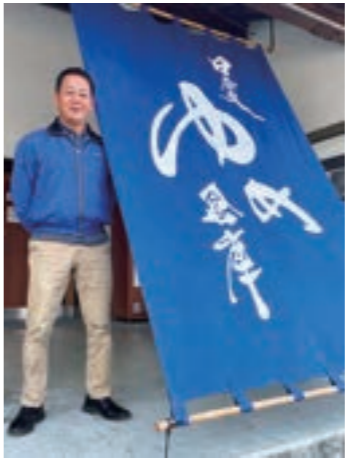
路地を歩けば、出逢うもの。それは、たくさん笑顔です。「こんにちは」「どっから来たんだ？」子どもから大人まで、旅人たちを暖かく迎えてくれます。まるで故郷へ帰ったかのような気分になれる、そんな人々の笑顔も、日奈久のちょっとした自慢だったりますのです。



桑原のママ桑原文代さん
日奈久の食材を使った手作りの、美味しいお料理と心温まる笑顔でもてなし。



旅館金波楼の四代目松本啓佑さん
創業当時から変わらぬ、木造三階建の木のぬくもりに触れると時を忘れてさせてくれる。露天風呂と温かい笑顔でお迎え。



日奈久ゆめ倉庫館長の下川伸介さん
日奈久へいらっしゃったら、まずここへ。地元日奈久ならではの隠れたスポットをご案内。



松の湯三代目番頭の松本和子さん
昭和7年創業当時の佇まいを残す。「私にとっても、お客さんにとっても大切な場所」という松の湯には多くの笑顔が集まる。



不知火ホテルの三代目宮永綾太郎さん
当館のスタッフは全員、動物大好き！
ベット連れのお客様でも一緒に泊まれる宿。



桑原竹細工・三代目哲次郎さん
日奈久の高度な竹細工を守り、受け継いでいる。店先では匠の技を身近に見学でき、元祖ゆるキャラ「おきんじょ」にも会える。



おれんじ鉄道日奈久温泉駅は笑顔でおもてなし
大正12年の建設当時のまま残っている駅舎で、おもてなしの笑顔で迎えてくれる宮田まち子さん(左)と田中美登子さん。



竹製品の製造販売「瀬谷広吉商店」のご夫婦三代目広義さんと奥さんの文芳さん



うま(ほ)ほ(ほ)ほ(ほ)ほ(ほ)ほ。

路地裏に住む、神様たち
日奈久ではたくさんのお神様の笑顔にも会える。湯治の町として多くの人のひととを癒してきた日奈久ならではの光景だ。そんな神様おひとりおひとりにも挨拶したい。(散策コース:P5-6参照)

竹輪屋とらのやの仲良し夫婦、島龍太郎さん直子さん
焼きたて竹輪が店先に並ぶ「とらのや」には、いつも島さん夫婦の活気があふれている。



鏡屋旅館ナフエ百年通りの女将の嶋田富代さん
家庭的な雰囲気をもっとにし、料理好きの女将が作るので、材料持込みでの宿泊も可能。



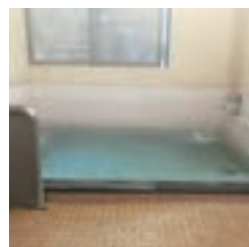
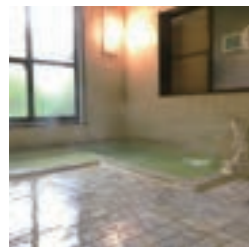
日奈久温泉の冬の風物詩「晩白柚風呂」
八代特産で世界最大級の柑橘類『晩白柚』が浮かんだ温泉で、体の芯までほかほかに。湯船に浮かぶ晩白柚の存在感とさわやかな香りをお楽しみあれ。 ※12月中旬～1月末まで

泉質が自慢の自家源泉。家族湯有。

旅館幸ヶ丘

☎0965-38-3016
☎500円 10:00~20:30
☎休業中

に-5

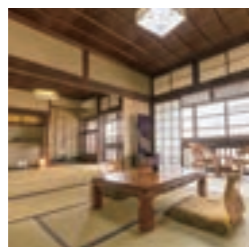
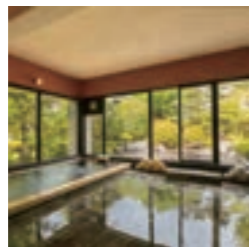


明治創業の古き良き老舗の宿。

金波楼

☎0965-38-0611
☎500円 小学生300円 幼児200円
15:30(土日祝12:00)~20:00
☎16,000円~

は-4



創業明治20年、のんびりゆったり湯治宿。

鏡屋旅館

☎0965-38-0026
☎素泊り5,500円、朝食付き6,500円
日帰り(ランチ+部屋で休憩+入浴)3,500円

に-4

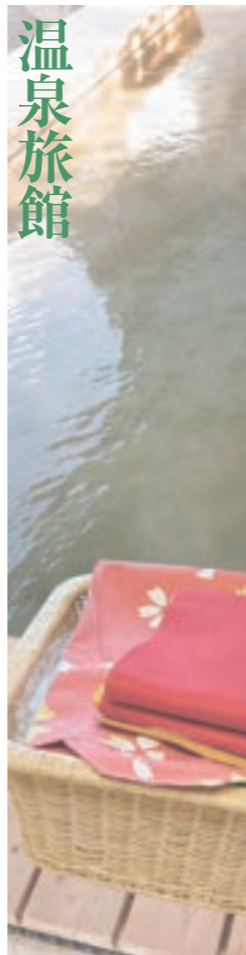


味と心でおもてなし。

あたらし屋旅館

☎0965-38-0213
☎大人500円 小人250円 10:00~15:00
☎12,000円~

は-5



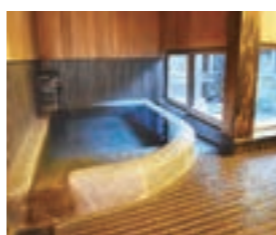
温泉旅館

昔の温泉姿を残す貴重な遺構。

松の湯

☎0965-38-0573
☎大人200円 小人100円(小学生児童)
幼稚園児50円 貸切湯 1,600円~
営業時間 8:30~20:30
第2・4火曜日 休

に-3



東にある共同浴場。シャワーも完備。

公営浴場・東湯

☎0965-38-0617
☎大人200円 小人50円
営業時間 6:00~22:00
第2木曜日・1月1日 休

ろ-6

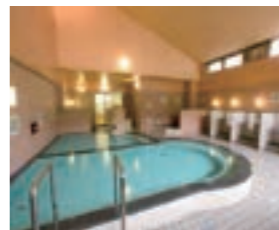


2009年OPEN。物産・休憩処・家族湯有。

日奈久温泉センター ばんぺい湯

☎0965-38-0617
☎大人200円 小人50円
大浴場 大人520円 小人310円
家族湯 入湯料+1040円
営業時間 10:00~22:00
第3火曜日・1月1日 休

は-5



公衆浴場

☎木造建築
☎立寄り湯・入浴のみも可
☎送迎あり(要相談)

湯治の町・日奈久を散策しよう。

立寄り湯、温泉旅館

泉質は、弱アルカリ単純泉の「源泉かけながし」。

☎立寄り湯料金・時間
☎平日1泊2食料金
(詳しくは各旅館へお問合せください。)
税別・入湯税別

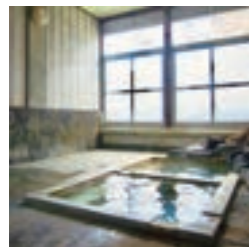


浴室は離れ、天然大理石のお風呂。

柳屋旅館

☎0965-38-0125
🗺️大人400円 小人200円
17:00~19:00
📦11,000円~

📦ろ-5

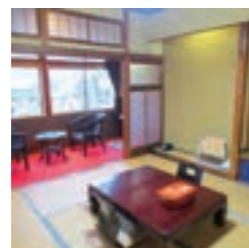


お客様のニーズに合った料金と女将の手料理で大好評。

旅館宝泉

☎0965-38-0823
※スポーツ団体のみ受入(要相談)

📦ろ-5

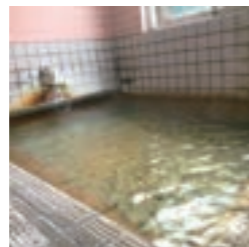


加温なしの自家泉源。湯治も可。

武士屋旅館

☎0965-38-0207
🗺️300円 8:30~21:00
📦休業中

📦は-4

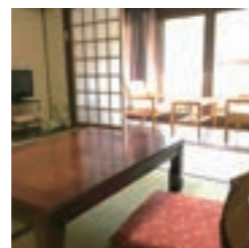
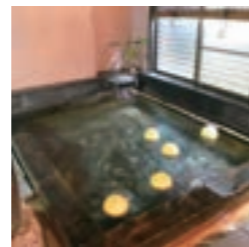


家庭的なおもてなし。岩風呂・檜風呂。

ひらやホテル

☎0965-38-0015
🗺️400円 16:00~21:00
📦10,000円~

📦ろ-6



和と癒しの空間。家族湯有。

浜膳旅館

☎0965-38-0103
🗺️平日60分 2,000円~
(家族湯) 10:00~22:00
📦16,500円~

📦に-3



予約のみ施設利用の営業。

新湯旅館

☎0965-38-0728
🗺️400円(要予約)
📦休業中

📦は-6



のんびりゆったり気兼ねなく。

新浜旅館

☎0965-38-0838
🗺️12,500円~

📦ろ-3

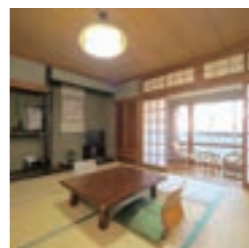
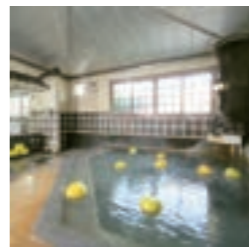


ペットと泊まれる、アットホームな宿。

不知火ホテル

☎0965-38-0414
🗺️大人400円 小人200円(小学生以下)
平日16:00~19:30 土日祝10:00~19:30
📦14,000円~

📦は-3

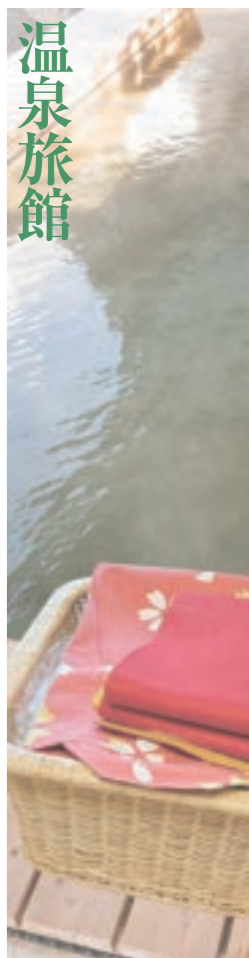
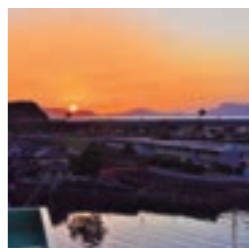
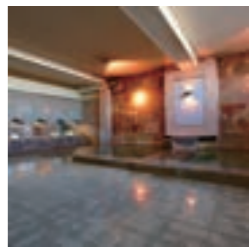


掛け流しとジェットバスのお風呂が自慢。

ホテル潮青閣

☎0965-38-3300
🗺️大人500円 小人300円 70歳以上300円
12:30~22:00
📦13,600円~

📦ろ-3



温泉旅館



創業明治16年、元祖日奈久竹輪。午前10時までなら焼きたて竹輪あり。
株式会社岩崎水産加工
 ☎ 0965-38-0715
 🕒 9:00~18:00 火休



ちくわ以外にも練り商品が豊富。水俣にむかって国道沿い車で10分。
日奈久竹輪今田屋
 ☎ 0965-38-9001
 🕒 7:00~18:00 無休



ちくわは普通より大きめで柔らかい。午後一番の揚げたてがおすすめ。
駅前ちくわ
 ☎ 0965-38-0790
 🕒 13:00~18:00 土休



八代海生の生ハモを使ったこだわりの竹輪。「おにマヨ」も人気。
片山蒲鉾店
 ☎ 0965-38-0045
 🕒 8:00~17:00 水休 (休日営業)



ちくわのほかに、ゴボウ入りちぎり天、角天もおいしい。
湯野竹輪
 ☎ 0965-38-0833
 🕒 7:00~18:00 不定休



5種類の揚げたてちぎり天が人気。イケメン三代目にごえて、試食もできる。
とらや
 ☎ 0965-38-0179
 🕒 9:00~18:00 不定休

竹輪店

(写真右下は巻末地図参照)

笑顔にさせる
 日奈久にしかない
 美味がある。



日奈久ちくわ

日奈久のちくわは明治16年岩崎和兵衛が当時とれすぎて捨てていた魚をもつたいたいないと、すり身にして竹に巻いて焼いたのが始まり。路地裏を歩いていると、どこからともなく竹輪の匂いが漂ってくる。地元ではもちろんお土産として多くの人々に愛されてきた熊本名産・日奈久ちくわ。熊本に来たら必ず買って帰るといふ人は少なくない。



山芋の鉄板焼が大人気。安くて早くて旨い家庭の味が楽しめます。
歩夢 (ふみ) ☾
 ☎ 080-6432-5316
 🕒 17:30~22:30 日休



ごちんまりとしたアットホームなお店。一品料理から定食までご用意しています。
団らん 膳 ☾
 ☎ 080-2788-1120
 🕒 18:00~21:00 (変動有) 木休



店名は美人ママの芸者時代の源氏名に由来。
すなっく三喜栄 ☾
 ☎ 0965-38-2197
 🕒 20:00~23:00 不定休



一番の人気はやっぱりホルモン焼。各種スープ類もオススメ。
焼肉・孔雀 ☾
 ☎ 0965-38-2678
 🕒 18:30~21:00 不定休



観光のお客様も飲んで歌って楽しめるお店です。
スナック Vega ☾
 ☎ 080-1777-0031
 🕒 20:00~24:00 月火木休



あっさりとした日奈久ご当地ラーメン。夜は「ちょっと居酒屋」。
桑庵 (そうあん) ☽☾
 ☎ 0965-38-2621
 🕒 11:30~14:00 18:00~23:00 火休
 22:30オーダーストップ



うどん・そば、焼そば等、家庭的な一品料理が美味しいお食事処。
湯の花 ☽
 ☎ 0965-38-1660
 🕒 11:00~14:00 第1日曜・毎月曜休



旬の食材を使った手料理で地元の人に愛される庶民的な居酒屋。
桜花 ☾
 🕒 18:30頃~23:00頃 木定休+不定休



自家焙煎珈琲店。本場イタリアのエスプレッソマシンで作るドリンクが人気。
ヒナグ珈琲店 ☽
 ☎ 070-9179-5110
 🕒 12:00~17:00 火休+不定休



旬の果物をふんだんに使ったロールケーキが自慢。
カフェ百年通り ☽☾
 ☎ 0965-38-0026
 🕒 11:00~15:00 (要予約) 18:00~21:00 火休



家庭の味を中心に手作りで提供いたします。
お食事処 湯だまり ☽☾
 ☎ 070-5489-2812
 🕒 11:30~14:00 (土日) 17:30~21:00 (水~日) 月火休



コーヒー、カプチーノの他、手作りサンドイッチや手作りピラフが人気。
喫茶・ケント ☽
 ☎ 0965-38-0675
 🕒 8:30~16:00 不定休



寿司、昼は海鮮ちゃんぽん、定食やうどん類、丼物など。(寿司は要予約)
江戸善 ☽
 ☎ 0965-38-0334
 🕒 11:00~18:00 不定休

飲食店

(写真右下は巻末地図参照)

ちくわの次は、地元の人も集う「穴場」的食事スポットへ。個性あふれる女将や主人、マスターやママたちが、海・山の幸と人情とで、旅の疲れを満たしてくれるはず。

お食事処

☽ 昼営業
 ☾ 夜営業





ちくわ焼き体験

新鮮で活きのいい白身魚をふんだんに使った日奈久名物「ちくわ」!口にすると弾力のある食感と海の香りが広がります。その焼きたてをぜひご賞味ください。

- 人数: 15~約50名
- 時間: 14:00~17:00(16:00最終受付)時間約15分
- 体験場所: 日奈久温泉センター ばんべい湯前
- 金額: 1,000円(振り込み又は当日支払い(現金のみ))
- 問合せ先: (一)DMOやつしろ ☎0965-31-8200



無人島ツアー

1日1組限定で、八代海に位置する無人島をまるごとレンタルできるツアーです。

- 人数: 最大10名
- 金額: 1組65,450円(税込)左記に含まれるもの
・入島料・乗船料・カヤック料・係員・保険料
※お食事は別途料金
- 何日前: 3日前の申込(予約制)
- 問合せ先: NPO法人くまもとあそびLABO ☎080-4348-1100



熊本伝統工芸士に弟子入り 〜竹細工体験

桑原竹細工店の3代目哲次郎さんの本格指導のもと、竹のマイ箸や竹の輪挿しづくりに挑戦します。名入れもできます。

- 内容: マイ箸作り、輪挿し作りなど
- 料金: 1,000円〜
- 問合せ先: 桑原竹細工店 ☎0965-38-0336(要問合せ)



金波楼 晩白柚アロマクリーム作り体験

晩白柚10kgの皮からわずか10ccしかとれない貴重なオイルを作って、香りさわやかなアロマクリームを作ってみませんか?

- 人数: 2~6名
- 時間: 午前の部:10:30~11:30 夜の部:20:30~21:30
- 体験場所: 金波楼
- 何日前: 4日前の申込(リクエスト制)
- 金額: 晩白柚アロマクリーム作り体験……2,500円
- 問合せ先: (一)DMOやつしろ ☎0965-31-8200

体験



肉屋のコロッケ

地元のイベントで一日1000個を売り上げた伝説を持つコロッケ。
中田精肉店 いきいき市場店(い-8)
☎0965-38-0707



馬刺し

熊本名物の馬刺し
全国発送も承ります。
中田精肉店 いきいき市場店(い-8)
☎0965-38-0707

マキシト

晩白柚の果皮・ワタ・果実をまるごとペーストにした日奈久の新名物。
日奈久温泉センターばんべい湯(は-5)
☎0965-38-0617



晩白柚サイダー

八代産の晩白柚果汁を使った日奈久のサイダー
日奈久温泉センター
ばんべい湯(は-5)
☎0965-38-0617



おきんじょ人形・板角力人形
素朴な表情が人気の日奈久の民芸品。
桑原竹細工店(に-6) ☎0965-38-0336



日奈久の味噌

無添加にこだわった手作り味噌。委託加工可。
日奈久みそ丸山商店(ろ-7) ☎0965-38-0626
八代地区で広く人気の甘口味噌。
丸星商店(ろ-7) ☎0965-38-0007



山頭火タオル

版画家 小崎侃氏デザインの山頭火タオル
日奈久温泉駅(ろ-9)
☎0965-31-9111
松の湯(に-3)
☎0965-38-0573
日奈久温泉センター
ばんべい湯(は-5)
☎0965-38-0617



竹細工

重箱、竹箸など手づくりの竹製品。
桑原竹細工店(に-6) ☎0965-38-0336
竹製品の制作・卸。竹帽子はオリジナル商品。
潮谷広吉商店(は-6) ☎0965-38-0567

晩白柚 (ギネス世界記録5,386g)

八代特産の世界最大の柑橘類。
丸塚商店(は-1)
☎0965-38-0239
しのめ(は-5)
☎0965-38-0139



ニッケ玉

天然肉桂を使ったこだわり。
松永製菓(ほ-1)
☎0965-38-0642(不定休)



高田焼

400年の歴史を持つ伝統工芸品。白い土を埋め込む象嵌技法が特徴。
高田焼上野窯(ろ-7)
☎0965-38-0416

おやつ・お土産

(カッコ内は巻末地図参照)

マップ



ガイドと歩けばさらに楽しくおもしろく、八代の魅力をご紹介します。

◆ご予約・お問合せ
やっしろ観光ガイド協会
 事務局(八代市観光振興課内)
 TEL0965-33-4115(平日/8:30~17:15)
 FAX0965-33-4516

《料金はお問合せください。》
 ※ガイド1人につき10名程度が目安です。
 (1週間前までに予約が必要です。)



- 津森小学校慰霊碑
(観光案内所からシー・湯・遊へ約1.6km)
- いほ取り地蔵
(観光案内所から3号線を南下約1.6km)

少し足をのばして周辺散策



不知火海を望む国指定名勝
万葉の島 水島
 参考所要時間:車で15分
 景行天皇が上陸した際、水を求めて天地に祈ると水が湧き出した故事から、水島と呼ばれています。万葉集の中でも「芦北の野坂の浦ゆ舟出して 水島に行かむ 波立つなゆめ」と詠まれました。



頂上から温泉街と不知火海を一望
櫛山ウォーキング
 参考所要時間:片道40分
 温泉神社近くの山道を通して、竹やぶや自然林の中を片道40分。頂上からは不知火海や天草、遠く雲仙普賢岳まで見えることも。



幻想的なあかりにうっとり
日奈久温泉まちあかり

日奈久の夜が幻想的なあかりに包まれたイベント広場と温泉街へぜひ足を運んでください。



汗をかいた後は温泉で一休み
日奈久ドリームランド シー・湯・遊

天然芝の多目的広場では、グランドゴルフやスポーツ大会、イベントなどにご利用いただけます。